

## 【調査票】

### 我孫子市男女共同参画に関するアンケート調査のお願い

市民の皆様には、日頃より市政にご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

本市では、平成13年に男女共同参画都市を宣言、平成18年には我孫子市男女共同参画条例の制定、平成20年度に、第二次男女共同参画プランを策定し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

平成30年度、新たなプランの策定にあたり、男女共同参画に関する市民の皆様の声や意見を参考にさせていただきたく、意識調査を実施することとしました。

皆様におかれては、ご多用の中、大変恐縮ですが調査にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、本調査は、市内在住の18歳以上の男女3000人を対象とし実施しています。

平成29年11月 我孫子市役所

#### 1. ご回答に際してのお願い

- (1) ご記入いただいた内容は、統計的に処理します。個人を特定するようなことはありません。また、調査の目的以外で使用しませんので、率直なご意見をお寄せください。
- (2) ご回答は、調査票のあてはまる番号を○で囲んでください。ご回答が「その他」の場合は、番号を○で囲み、( )内にご記入ください。
- (3) 回答に要する時間は、約15分程度です。
- (4) ご記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒に入れ、恐縮ですが、平成29年12月11日(月)までに郵便ポストに投函してください。

#### 2. 担当・問い合わせ先

〒270-1192 我孫子市我孫子1858番地

我孫子市役所 総務部秘書広報課 男女共同参画室

TEL 7185-1111 (代) 内線419

FAX 7185-1520

**I あなたのことについておたずねします。**

問1 あなたの性別についてお答えください。

- |      |      |
|------|------|
| 1 女性 | 2 男性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢についてお答えください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 18歳～19歳 | 2 20歳～29歳 | 3 30歳～39歳 |
| 4 40歳～49歳 | 5 50歳～59歳 | 6 60歳～69歳 |
| 7 70歳以上   |           |           |

問3 あなたは、現在どのような仕事についていますか。

- |                      |
|----------------------|
| 1 自営業主               |
| 2 自営家族従業者            |
| 3 自由業                |
| 4 正規雇用の社員・公務員・団体職員等  |
| 5 非正規雇用の社員・公務員・団体職員等 |
| 6 パート・アルバイト          |
| 7 家事専業               |
| 8 学生                 |
| 9 無職                 |
| 10 その他 ( )           |

問4 あなたの家族構成についてお答えください。次から1つ選び番号を○で囲んでください。

- |                 |
|-----------------|
| 1 単身 (ひとり暮らし)   |
| 2 夫婦のみ          |
| 3 親と子           |
| 4 親と子と孫 (三世代同居) |
| 5 その他 ( )       |

問5 あなたにお子さんはいらっしゃいますか。

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問6 (問5でいると答えた方) 一番下のお子さんの年齢は次のどれにあてはまりますか。

- |                |            |            |
|----------------|------------|------------|
| 1 乳幼児 (小学校入学前) | 2 小学1～3年生  | 3 小学4～6年生  |
| 4 中学生          | 5 高校生以上の学生 | 6 社会人 (独身) |
| 7 社会人 (既婚)     |            |            |

問7 あなたには、現在介護を必要とする方はいますか。

1 いる                      2 いない

問8 (問7でいると答えた方) 主に介護を担っているのはどなたですか。介護される人との続柄で、あてはまる番号を○で囲んでください(いくつでも)。

1 妻                      2 夫                      3 娘(息子の妻)      4 息子(娘の夫)      5 孫(女)  
6 孫(男)      7 母                      8 父                      9 その他(                      )

問9 あなたの配偶者・同居のパートナーは現在どのような仕事についていますか。

1 自営業主  
2 自営家族従業者  
3 自由業  
4 正規雇用の社員・公務員・団体職員等  
5 非正規雇用の社員・公務員・団体職員等  
6 パート・アルバイト  
7 家事専業  
8 学生  
9 無職  
10 その他(                      )

## II 男女共同参画社会についておたずねします。

問10 女性が増えるとよい職業や役職について次から3つ以内で選び番号を○で囲んでください。

1 国会議員、地方議会議員  
2 閣僚(国務大臣)、都道府県、市町村の首長  
3 国家公務員、地方公務員の管理職  
4 裁判官、検察官、弁護士  
5 大学教授・学長など  
6 小中学校・高校の教頭・副校長・校長  
7 国連などの国際機関の幹部職  
8 企業の技術者・研究者  
9 企業の管理職  
10 上場企業の役員  
11 起業家  
12 新聞・放送の記者  
13 自治会長、町内会長など  
14 医師・歯科医師  
15 その他(                      )



問14 生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」（地域活動・学習・趣味等）についてお伺いします。

(1) 優先度について、あなたの希望に近いものを次から1つ選び番号を○で囲んでください。

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 1 | 「仕事」を優先したい                      |
| 2 | 「家庭生活」を優先したい                    |
| 3 | 「地域・個人の生活」を優先したい                |
| 4 | 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい            |
| 5 | 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい        |
| 6 | 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい      |
| 7 | 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい |
| 8 | わからない                           |

(2) あなたの現実・現状に最も近いもの次から1つ選び番号を○で囲んでください。

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 1 | 「仕事」を優先している                      |
| 2 | 「家庭生活」を優先している                    |
| 3 | 「地域・個人の生活」を優先している                |
| 4 | 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している            |
| 5 | 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している        |
| 6 | 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している      |
| 7 | 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している |
| 8 | わからない                            |

問15 (働いている方) あなたの職場は、有給休暇、育児・介護休業がとりやすいですか。ア～ウのそれぞれ1つを選び番号を○で囲んでください。

	とりやすい	どちらかといえば とりやすい	どちらかといえば とりにくい	とりにくい	どちらともいえない	利用できる制度が ない	制度があるか わからない
ア 有給休暇	1	2	3	4	5	6	7
イ 育児休業	1	2	3	4	5	6	7
ウ 介護休業	1	2	3	4	5	6	7

問 1 6 (配偶者のいる方) 家庭での家事分担はどのようになっていますか。ア～スのそれぞれ 1 つを選び番号を○で囲んでください。

	主として 夫	主として 妻	夫婦ほ ぼ同じ	その他 の人	該当 なし
ア 部屋の掃除	1	2	3	4	5
イ トイレの掃除	1	2	3	4	5
ウ ゴミ出し	1	2	3	4	5
エ 洗濯	1	2	3	4	5
オ 食料品や日用品の買い物	1	2	3	4	5
カ 食料品や日用品の在庫管理	1	2	3	4	5
キ 食事をつくる	1	2	3	4	5
ク 食事のあとかたづけ	1	2	3	4	5
ケ 子どもの勉強の指導	1	2	3	4	5
コ 乳幼児の世話 (育児)	1	2	3	4	5
サ 親や病人の世話・介護	1	2	3	4	5
シ 近所付き合い	1	2	3	4	5
ス 役所・銀行の手続き	1	2	3	4	5

問 1 7 男性が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか。次から 3 つ以内で選び番号を○で囲んでください。

1 男性が家事・育児等に参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと
2 男性が家事・育児等に参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと
3 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること
4 年配者やまわりの人が夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重すること
5 社会の中で、男性による家事・育児等について、その評価を高めること
6 男性による家事・育児等について職場における上司や周囲の理解を進めること
7 労働時間短縮や休暇制度、テレワーク等の ICT を利用した多様な働き方を普及させることで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること
8 男性が家事・育児等を行うための、仲間作りをすすめること
9 その他 ( )

問18 あなたは、男女とも職業生活と家庭生活を両立させていくために、どのようなことが必要だと思いますか。次から3つ以内で選び番号を○で囲んでください。

- |  |
|--|
| 1 育児・介護休業制度を利用しやすいように代替りの人員確保等、職場環境を整備する |
| 2 育児・休業中の賃金や手当などの経済的支援を充実する              |
| 3 在宅勤務・フレックスタイム制等の勤務制度を導入する              |
| 4 保育所や学童保育の整備、保育時間の延長など保育内容を充実する         |
| 5 企業等が再雇用制度を充実する                         |
| 6 男性中心の職場を見直す                            |
| 7 ホームヘルパーや介護施設を充実させる                     |
| 8 パート・契約社員・派遣などの非正規社員の労働条件を改善する          |
| 9 男女がともに仕事や家庭を両立できる、周囲の理解や協力があること        |
| 10 その他 ( )                               |

問19 あなたは地域の活動に参加したことがありますか。

- |      |      |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問20 自治会長やPTA会長等、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。次から3つ以内で選び番号を○で囲んでください。

- |   |
|---|
| 1 女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと   |
| 2 女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと     |
| 3 女性が地域活動のリーダーになることについて、社会の中でその評価を高めること |
| 4 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓発や情報提供・研修を行うこと |
| 5 女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような取り組みを進めること    |
| 6 その他 ( )                               |

問 2 1 防災や災害対策について、男女双方に配慮した対応が必要だと思うことを次から 3 つ以内で選び番号を○で囲んでください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 避難所運営の責任者に男女が共に配置され、その運営体制や被災者対応に男女両方の視点が入ること |
| 2 | 防災計画に男女両方の視点が入ること                             |
| 3 | 災害時における乳幼児、妊産婦へのサポートや救急医療体制                   |
| 4 | 避難所の設備（トイレ、更衣室、洗濯物干し場等）や備蓄品                   |
| 5 | 避難所における女性用品等、物資配布時の配慮                         |
| 6 | 被災者に対する相談体制                                   |
| 7 | その他（ <span style="float: right;">）</span>     |

問 2 2 配偶者や恋人からの暴力をDV（ドメスティック・バイオレンス）と言います。あなたは次のような行為をDVだと思えますか。ア～タのそれぞれ1つを選び番号を○で囲んでください。

	DVだと思う	DVだと思わない	わからない
ア なぐったり、けったりする	1	2	3
イ 平手で打つ	1	2	3
ウ なぐるふりをしておどす、物を投げる	1	2	3
エ 性的な行為を強要する	1	2	3
オ 避妊に協力しない	1	2	3
カ 妊娠中絶を強要する	1	2	3
キ 何を言っても長期間無視し続ける	1	2	3
ク 私物を壊す、勝手に捨てる	1	2	3
ケ 大声でどなる、ののしる	1	2	3
コ 「死ね」「キモイ」などと言う	1	2	3
サ 「誰のおかげで生活できるんだ」「もっと稼いできなさいよ」と言う	1	2	3
シ 電話やメールを細かくチェックする	1	2	3
ス 親戚・友人との付き合いや、外出することを、禁止したり制限したりする	1	2	3
セ 必要な生活費を渡さない	1	2	3
ソ お金の使い道を細かくチェックする	1	2	3
タ 外で働くことを制限する	1	2	3

問23 あなたは、パートナーからの暴力防止や被害者支援等のために、今後どのようなことが必要だと思いますか。次から3つ以内で選びあてはまる番号を○で囲んでください。

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| 1 | 暴力防止の啓発活動を積極的に行う          |
| 2 | 学校において、男女平等や性についての教育を充実する |
| 3 | 地域において、男女平等や性についての教育を充実する |
| 4 | 法律による規制強化や見直しを行う          |
| 5 | 被害者のための相談機能を充実させる         |
| 6 | 被害者の安全確保対策を充実させる          |
| 7 | 被害者の自立支援対策を充実させる          |
| 8 | 加害者更正のための支援対策を充実させる       |
| 9 | その他 ( )                   |

問24 あなたは、次のことばを見たり聞いたりしたことがありますか。ア～トのそれぞれ1つを選び番号を○で囲んでください。

	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない
ア 女子差別撤廃条約	1	2	3
イ 男女雇用機会均等法	1	2	3
ウ 男女共同参画社会基本法	1	2	3
エ 育児・介護休業法	1	2	3
オ DV防止法	1	2	3
カ 子ども・子育て支援法	1	2	3
キ 女性活躍推進法	1	2	3
ク ポジティブアクション	1	2	3
ケ ジェンダー	1	2	3
コ ワーク・ライフ・バランス	1	2	3
サ LGBT	1	2	3
シ デートDV	1	2	3
ス セクシュアル・ハラスメント	1	2	3
セ 我孫子市男女共同参画条例	1	2	3
ソ 我孫子市男女共同参画プラン	1	2	3
タ 我孫子市男女共同参画宣言都市	1	2	3
チ 我孫子市男女共同参画月間	1	2	3
ツ 我孫子市男女共同参画情報紙「かがやく」	1	2	3
テ 我孫子市男女共同参画講演会	1	2	3
ト 市民図書館内の男女共同参画コーナー	1	2	3

